

令和2年度・令和3年度役員

理事長 青木 茂樹

以下のとおり、令和2年度・令和3年度の理事・監事が決まりましたのでお知らせいたします。

代表理事 理事長 青木 茂樹

代表理事 副理事長 富山 憲幸

理事	阿部 修
理事	栗井 和夫
理事	金澤 右
理事	蒲田 敏文
理事	工藤 與亮
理事	興梠 征典
理事	茂松 直之
理事	陣崎 雅弘
理事	高瀬 圭
理事	立石 宇貴秀
理事	永田 靖
理事	長縄 慎二
理事	村上 卓道
理事	村山 貞之
理事	山田 惠
理事	吉浦 敬
監事	吉川 公彦
監事	根本 建二
監事	三木 幸雄

令和2年度・令和3年度代議員

理事長 青木 茂樹

以下のとおり、令和2年度・令和3年度の代議員が決まりましたのでお知らせいたします。

相田 典子	伊藤 芳紀	楫 靖	汲田 伸一郎
青木 茂樹	稲岡 努	加藤 克彦	栗原 泰之
青木 隆敏	井上 優介	加藤 勝也	小岩井 慶一郎
青木 昌彦	入江 裕之	加藤 真吾	香田 涉
青木 学	岩野 信吾	加藤 博基	河野 淳
青山 英史	上谷 雅孝	加藤 扶美	興梠 征典
赤澤 健太郎	内田 伸恵	金澤 右	五島 聡
赤羽 正章	内田 政史	金田 朋洋	古平 毅
浅山 良樹	宇都宮 啓太	鹿戸 将史	後藤 眞理子
芦澤 和人	宇都宮 大輔	蒲田 敏文	小林 聡
東 美菜子	大内 泰文	神納 敏夫	小林 健
阿部 修	扇谷 芳光	唐澤 克之	小林 泰之
安陪 等思	大隈 智尚	唐澤 久美子	小林 由子
阿保 大介	大須賀 慶悟	刈谷 真爾	五味 達哉
有賀 久哲	大西 裕満	川島 博子	近藤 浩史
栗井 和夫	大野 達也	岸野 充浩	齋藤 和博
生口 俊浩	大野 良治	北垣 一	坂井 修二
石井 一成	大場 洋	吉川 公彦	坂田 耕一
石神 康生	大橋 俊夫	城戸 輝仁	佐久間 肇
石藏 礼一	岡田 知久	絹谷 清剛	櫻井 英幸
石守 崇好	岡田 真広	木村 智樹	佐々木 智成
石山 博條	岡田 宗正	木村 成秀	佐々木 雅之
磯貝 純	岡田 吉隆	木村 浩彦	貞岡 俊一
磯田 治夫	沖崎 貴琢	桐生 茂	佐竹 弘子
磯田 裕義	奥田 茂男	久慈 一英	塩山 善之
井田 正博	小熊 栄二	楠本 昌彦	志賀 哲
市川 太郎	淡河 恵津世	工藤 興亮	茂松 直之
伊東 克能	尾尻 博也	國松 聡	篠崎 賢治
伊藤 浩	掛田 伸吾	久保田 一徳	澁谷 景子

清水 伸一
上甲 剛
神宮 啓一
陣崎 雅弘
新本 弘
菅原 信二
菅原 敬文
鈴木 弦
鈴木 耕次郎
鈴木 義行
曾我 茂義
園田 明永
田浦 新一
田岡 俊昭
高尾 英正
高瀬 圭
高野 浩一
高橋 綾子
高橋 哲
高橋 直也
武田 賢
竹原 康雄
多湖 正夫
田嶋 強
巽 光朗
立石 宇貴秀
田中 利洋
田中 法瑞
谷 淳至
谷川 昇
玉田 勉
辻野 佳世子
対馬 義人
土屋 一洋
鶴崎 正勝
寺田 一志
寺原 敦朗
富山 憲幸

外山 宏
中井 資貴
中園 貴彦
永田 靖
中塚 誠之
長縄 慎二
中西 克之
長町 茂樹
中村 和正
中本 裕士
新津 守
西江 昭弘
西村 恭昌
西山 佳宏
二瓶 圭二
根本 建二
野上 宗伸
野口 京
野口 智幸
野本 由人
橋本 順
橋本 学
長谷川 正俊
幡多 政治
畠中 正光
馬場 眞吾
馬場 康貴
林 眞也
林 宏光
原田 雅史
平井 俊範
平川 雅和
平木 隆夫
樋渡 昭雄
深田 淳一
福倉 良彦
福田 哲也
藤井 進也

藤井 博史
藤澤 英文
藤永 康成
伏見 育崇
藤本 公則
藤原 広和
細野 眞
堀 正明
堀 雅敏
前林 勝也
松尾 政之
松尾 幸憲
松島 成典
松林 (名本) 路花
的場 宗孝
眞鍋 徳子
三木 幸雄
水口 昌伸
溝脇 尚志
南 学
嶺 貴彦
三村 秀文
宮山 士朗
村上 卓道
村上 祐司
村上 隆介
村山 貞之
本杉 宇太郎
森 壘
門澤 秀一
梁川 雅弘
藪内 英剛
山内 智香子
山門 亨一郎
山上 卓士
山口 雅人
山城 恒雄
山田 哲

山田 惠
山田 隆之
山本 晃
山本 和宏
山本 由佳
横山 健一
吉浦 敬
吉岡 邦浩
吉廻 毅
吉田 啓介
吉満 研吾
吉村 宣彦
吉村 真奈
吉村 通央
渡辺 秀幸
渡邊 嘉之

FOR THE MEMBERS ONLY

会告Ⅲ

日本医学放射線学会第 33 回優秀論文賞応募要領

理事長 青木 茂樹

応募資格：

1. 日本医学放射線学会の会員歴 1 年以上の研究者（但し会員歴を 1 回以上更新し、かつ当該年度の年会費を納入済であること）。
2. 応募締切時、満 45 歳未満の者。

応募方法と提出書類：

1. 過去 1 年間（2019 年（令和元年）9 月より 2020 年（令和 2 年）8 月まで）の放射線医学関係の雑誌（国内外を問わない）に掲載された論文を代議員が推薦する（但し、日本国内において実施した研究に限る）。
2. 所定の推薦書（学会ホームページよりダウンロード）および応募論文の別冊を学会事務局に書留にて送付する。但し、提出された資料はいかなる理由があっても返却しない。

応募書類送付先：

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-1-16 VORT 本郷 7F
公益社団法人日本医学放射線学会
TEL：03-3814-3077 FAX:03-5684-4075

締め切り：

2020 年（令和 2 年）10 月 30 日（金）消印有効

選考方法：

学術・研究委員会に選考委員会を設置し、候補者を理事会に推薦し決定する。

選考発表：

日本医学放射線学会総会において選考結果を公表し、表彰楯および副賞 20 万円の贈呈を行う。

日本医学放射線学会板井研究奨励賞応募要領

理事長 青木 茂樹

趣旨：

日本医学放射線学会では、平成 15 年 1 月 19 日逝去された板井悠二先生の御遺志により放射線診断学の発展を願って寄付された基金を元に、先生を追悼記念するため板井研究奨励賞を設けて、腹部画像診断に業績のあった若い研究者を顕彰する。

応募資格：

日本医学放射線学会員であり、2021 年（令和 3 年）4 月 1 日現在 40 歳未満のもの。
過去に本賞を受賞したことの無いもの。

対象：

腹部画像診断領域の研究者 2 名程度を対象とする。

応募方法と提出書類：

1. 経歴書（履歴書および業績）・・・指定様式※1)
2. 研究成果の要約：2000 字以内に研究主題に関する業績を要約
3. 研究主題に関係した主たる論文の別冊（最重要の一編に丸印をつける）

※1) 指定様式は学会ホームページよりダウンロードしてください。

※2) 上記 1.～3.の書類は紙面とともに全てのデータを CD-R に保存して同封してください。

応募書類送付先：

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-1-16 VORT 本郷 7F
公益社団法人日本医学放射線学会
TEL：03-3814-3077 FAX:03-5684-4075

締め切り：

2020 年（令和 2 年）10 月 30 日（金）消印有効

選考方法：

日本腹部放射線学会から候補者の推薦を受け、日本医学放射線学会理事会で決定する。

選考発表：

日本医学放射線学会総会において選考結果を公表し、表彰盾および副賞 25 万円の贈呈を行う。